

# maxell

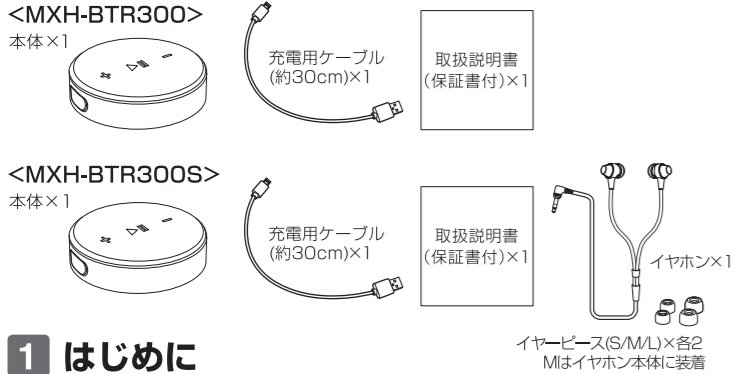
ワイヤレスレシーバー

## MXH-BTR300 MXH-BTR300S

### 取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品を安全にお使いください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。

#### ■梱包品の確認



## 1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- 製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず取扱説明書をご確認ください。
- この取扱説明書については、将来予告なく変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

免責事項（保証内容については保証書をご参照ください）

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保証がすべてであり、この保証の外は明示の保証、黙示の保証を含め、一切保証しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されていません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、弊社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、弊社は一切責任を負いません。

## 2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

	「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
	「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
	「誤った取り扱いをすると人が軽傷*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

- \* 1：重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- \* 2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電を示します。
- \* 3：物的損害とは、家屋、家財および家畜、ペットに係わる拡大損害を指します。

絵表示の例		△記号は製品の取り扱いにおいて、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
		⊘記号は製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
		●記号は製品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。

## 危険

<b>電源はUSBポート以外からとらない</b> 充電するときはUSB出力付きACアダプタやパソコン等のUSBポートを使用してください。USBの定格DC5Vを超えた電源を使用すると、発熱、発火、故障、感電、けがの原因となります。	
<b>もれた液にさわらない</b> 本製品内部からもれた液体にはさわらないでください。また目に入ったときは、こすらずにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。失明の原因となるおそれがあります。	

## 警告

<b>運転中に使用しない</b> 自動車、自転車、バイクなどの運転中には絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。	
<b>周囲の音を聞かないと危険な場所では使用しない</b> 踏切や横断歩道、駅のホーム、車道、工事現場などの周囲の音を聞かないと危険となる場所での使用は思わぬ大きな事故の原因となります。	
<b>医療機器の近くで使わない</b> 電波が心臓ペースメーカーや医療用機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使用しないでください。	

<b>直射日光があたる場所や、異常に温度が高くなる ところへ置かない</b> 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になります。夏の閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。	
<b>火の中に入れてない</b> 火中に投下したり、加熱したりしないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	

<b>水の中に入れてない</b> 水中で使用しないでください。火災、感電の原因となります。	
<b>分解、改造をしない</b> 発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	

<b>異常を感じたら直ちに使用を中止する</b> 煙が出た場合、異臭や異音がする場合、水や異物が内部に入った場合などの異常時には直ちに使用を中止し、電源をOFFにしてください。充電中の場合は充電用ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、発火、感電などの原因となります。	
--	--

## 注意

<b>音量を上げすぎない</b> 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。また、はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。使用する前には、接続する機器の音量を絞っておいてください。	
<b>イヤークイーンが肌に合わないと感じた時は使用しない</b> 継続使用すると、炎症、かぶれの原因となります。異常を感じた場合は、医師の診断を受けると同時に、当社「お客様ご相談センター」へご連絡ください。	
<b>イヤークイーンを無理に耳に押し込まない</b> 耳の穴をきずつけることがあります。	
<b>5～40℃の範囲内で充電および使用する</b> この温度範囲外で充電または使用すると、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。	
<b>USB端子にホコリがつかないようにする</b> 定期的にゴミやホコリを取り除いてください。	

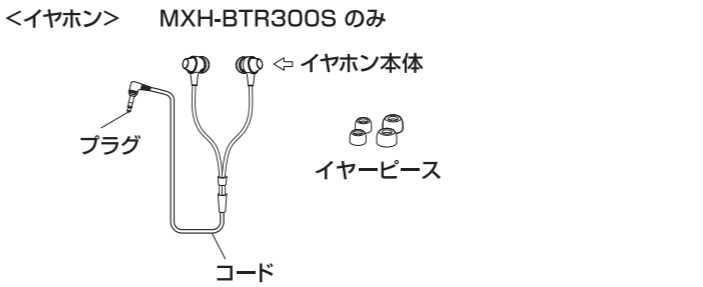
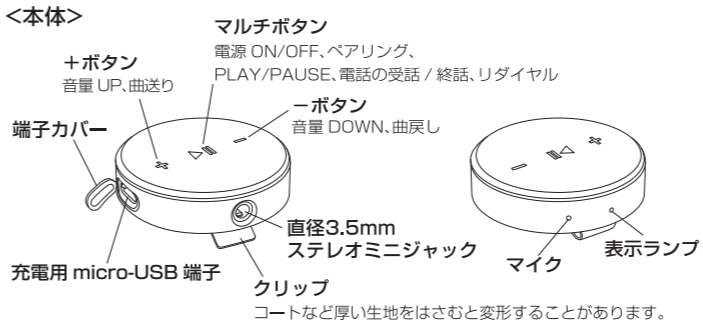
#### 電波に関する注意事項

本機は2.4GHzの周波数帯を使用しています。この周波数帯では、電子レンジ等の産業、科学、医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するかまたは電波の発射を停止してください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、当社「お客様ご相談センター」までお問い合わせください。

<b>2.4FH1</b>	この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFHSS変調方式を採用し、干渉距離は10mです。
---------------	--

## 3 各部の名称と機能



## 4 準備する

**■MXH-BTR300の場合**  
お手持ちのヘッドホンやイヤホンを用意して、本体の直径3.5mmステレオミニジャックに接続してください。本製品に接続可能な機種は直径3.5mmステレオミニプラグを備えたヘッドホンやイヤホンとなります。

ご注意  
・本製品にはマイクとリモコン機能が搭載されており、ヘッドホンやイヤホンに付属したマイクやリモコン機能は無効となります。  
・インピーダンスの高い(32Ω以上)ヘッドホンでは音量が小さくなります。

**■MXH-BTR300Sの場合**

<イヤークイーンを選ぶ>  
お買い上げ時、付属イヤホンにはMサイズのイヤークイーンが装着されています。Mサイズが耳に合わない場合は、付属のSサイズまたはLサイズに交換してください。イヤークイーンを交換する際は、イヤークイーンをイヤホン本体にしっかりと装着してください。

<接続する>  
本体の直径3.5mmステレオミニジャックに付属のイヤホンを接続してください。

- ご注意
- イヤークイーンが合っていないと耳の穴を隙間なく密閉することができず、音もれや低音不足の原因となります。
  - 音量が小さいと感じた場合は音もれの可能性があります。
  - イヤホン本体にしっかりと装着されていないとイヤークイーンが外れて耳に残ることがあります。その場合、耳の奥に押し込まないように注意してください。
  - イヤークイーンは、長期の使用または保存によって劣化することがあります。
  - コードを引っ張ると断線の原因となりますので、イヤホンの本体かプラグを持って取り扱いください。
  - コードを本体などに巻きつけないでください。断線の原因となります。
  - プラグ部分は時々柔らかい布でから拭きしてください。汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がかぎれたりすることがあります。

## 5 使いかた

<充電する>

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。購入後は充電してからご使用ください。

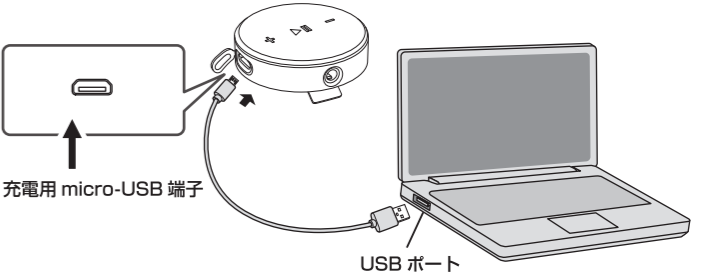
充電状態による表示ランプの見かた

赤点灯：充電中  
消灯：充電完了

ご注意

- 電源ONのときに表示ランプが赤色に点滅している場合、電池残量が少ないことを表しています。すぐに充電をしてください。

1. 付属の充電用ケーブルを使用し、本体とお手持ちのUSB電源（パソコンまたはACアダプタなど）に接続します。



2. 本体の表示ランプが赤色になり、充電を開始します。
3. 表示ランプが消灯すれば充電完了です。（充電時間：約2時間）
4. 充電用ケーブルを取り外します。

ご注意

- 充電用ケーブルは端子の向きをよく確認してから差し込んでください。間違えるとコネクタが破損するおそれがあります。
- 所定の充電時間を著しく経過しても充電完了にならない場合は充電を中止してください。
- 本製品を長期間使用しない場合でも、約6ヶ月に一度充電をおこなってください。自己放電により完全放電すると充電できなくなる場合があります。
- リチウムイオン電池は消耗品です。使用期間とともに使用時間は短くなります。
- 極端に使用時間が短くなった場合は、リチウムイオン電池の寿命です。

### <ペアリングして接続する>

本製品を使用するためには、お使いの Bluetooth 機器とペアリングをする必要があります。一度ペアリングをおこなうと次回からはペアリングをせずに接続することができます。

- 電源が OFF の状態で、本体のマルチボタンを約7秒長押しします。（約3秒で一度表示ランプが青色→赤色に点灯し電源がONしますが、そのままマルチボタンを押し続けてください。）
- ペアリングモードになると表示ランプが赤色と青色交互に点滅します。
- お使いの Bluetooth 機器の Bluetooth を有効にします。
- お使いの Bluetooth 機器に表示されるリストから“MXH-BTR300”を選択します。
- ペアリングが完了すると表示ランプが青色にゆっくり点滅します。（約5秒間隔）

### <2回目以降の接続>

- 電源を ON します。
- お使いの Bluetooth 機器の Bluetooth を有効にします。
- 自動的に接続します\*1。接続が完了すると、表示ランプが青色にゆっくり点滅します。

\*1 自動的に接続しない場合は、お使いの Bluetooth 機器で表示されるリストから“MXH-BTR300”を選択してください。

#### ご注意

- ペアリングモードは約1分で終了し、その間にペアリングされないと自動的にスタンバイモードになります。
- お使いの Bluetooth 機器によりパスワード\*2の入力を要求される場合があります。その場合“0000”を入力するとペアリングすることができます。
- 本製品はペアリングをおこなった Bluetooth 機器を8台まで記憶できます。9台以上ペアリングをおこなうと、最初に記憶された Bluetooth 機器の情報が消去され、新たにペアリングをおこなった機器が記憶されます。機器の情報が消去された Bluetooth 機器をお使いの場合は、再度ペアリングをおこなってください。

\*2 パスワードは、パスコード、パスキー、PIN コードなどと呼ばれる場合があります。

### <各機能の操作方法と動作>

機能	操作	表示ランプ	案内音
電源 ON	マルチボタンを約3秒長押しします	青色が点灯後、赤色がゆっくり点滅	「ブー、パワーオン」
電源 OFF	マルチボタンを約3秒長押しします	赤色に点灯後、消灯	「ブー、パワーオフ」
スタンバイモード	電源を ON にするとスタンバイモードになります	赤色にゆっくり点滅	ー
ペアリングモード	電源OFFの状態でマルチボタンを約7秒長押しします	青色、赤色交互に点滅	「ビ、ペアリング」
ペアリング完了	お使いの Bluetooth 機器から本製品をペアリングします。<ペアリングして接続する>をご覧ください。	青色にゆっくり点滅	「ビ、ペアリング、サクセスフル」
接続	ペアリングが完了しているお使いの Bluetooth 機器の Bluetooth が有効になっていると自動的に接続します*3	青色にゆっくり点滅	「ピロロロ、コネクティッド」
接続解除	お使いの機器から本製品の接続を解除します（または Bluetooth を無効にします）	赤色にゆっくり点滅	「ピロロロ、ディスコネクティッド」

\*3 自動的に接続しない場合は、お使いの Bluetooth 機器で表示されるリストから“MXH-BTR300”を選択してください。

#### ご注意

- Bluetooth 接続していない状態で5分経過すると自動的に電源が OFF されます。

機能	操作
PLAY / PAUSE	マルチボタンを押すと、再生と一時停止を切り替えます
音量 UP	+ ボタンを押します
音量 DOWN	− ボタンを押します
曲送り（次の曲に進みます）	+ ボタンを約2秒長押しします
曲戻し（再生中の曲の先頭に戻ります*4）	− ボタンを約2秒長押しします

\*4：曲の先頭近くで操作すると前の曲に戻ります。

#### ご注意

- お使いの Bluetooth 機器によっては操作が異なったり使用できなかったりする場合があります。

機能	操作	案内音
着信	-	「ビ、インカミングコール」
受話	着信時にマルチボタンを押します	「ブ」
終話	通話中にマルチボタンを押します	「ブルルル、コール、エンディッド」
	通話相手が通話を切ります	「ブルルル、コール、エンディッド」
リダイヤル	マルチボタンを2回連続押しします	「ブー、リダイヤリング」
リダイヤルのキャンセル	リダイヤル発信前にマルチボタンを押します	「ブ、コールキャンセル」
音量 UP	+ ボタンを押します	-
音量 DOWN	− ボタンを押します	-
マイクOFF	− ボタン約2秒長押しします	「ミュート オン」 繰り返し
マイクOFF解除	− ボタンを押します	「ミュート オフ」

#### ご注意

- お使いの Bluetooth 機器によっては操作が異なったり使用できなかったりする場合があります。

### ■マルチポイント機能

2台の携帯電話を同時に待ち受け状態にすると、どちらの電話が受信しても本製品で電話を受けることができる機能です。

## <設定方法>

- 1 台目の携帯電話と本製品をペアリングします。

**5** 使い方 <ペアリングして接続する> を参照。
- 1 台目の携帯電話の Bluetooth 機能を OFF にします。
- 2 台目の携帯電話と本製品をペアリングします。
- 1 台目の携帯電話の Bluetooth 機能を ON にすると2台の携帯が同時待ち受け状態となります。

## <使い方>

受話：着信時にマルチボタンを押します。

終話：通信中にマルチボタンを押します。

割込受話：1 台目で通話中に2台目が着信した場合、マルチボタンを2回連続押しすると1台目は通話保留となり、2台目の電話を受話します。

割込終話：2台目通話中にマルチボタンを押すと2台目は終話し、1台目の通話に戻ります。

#### ご注意

- お使いの Bluetooth 携帯によっては操作が異なったり使用できなかったりする場合があります。

## 6 困ったときは

<b>電源が入らない</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>マルチボタンを約3秒長押ししてください。</li> <li>充電してください。</li></ul>
<b>音が出ない</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth のペアリング、接続をおこなってください。</li> <li>Bluetooth 機器が A2DP に対応しているか確認してください。</li> <li>Bluetooth 機器が再生しているか確認してください。</li> <li>Bluetooth 機器の音量をゆっくり上げてください。</li></ul>
<b>音がひずむ、とぎれる</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>Bluetooth 機器と本機の音量を下げてください。</li> <li>Bluetooth 機器のバスブーストなどの機能を OFF にしてください。</li> <li>Bluetooth 機器と本機との間の障害物を取り除いてください。</li> <li>Bluetooth 機器と本機を近づけてください。</li> <li>Bluetooth 機器と本機を近づけてください。</li> <li>無線機や電子レンジなどを離してください。</li></ul>
<b>電話の音声が聞こえない</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>マルチボタンを押して受話してください。</li> <li>Bluetooth 機器が HFP または HSP に対応しているか確認してください。</li></ul>
<b>充電できない</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>USB ケーブルを根元まで差し込んでください。</li></ul>

## 7 仕様

<b>本体</b>	<b>MXH-BTR300/MXH-BTR300S</b>
通信方式	Bluetooth® Ver.4.1
最大通信距離	約 10m
対応プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP、HSP
対応コーデック	SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T
マルチペアリング	最大 8 台
マルチポイント	2 台
音声出力	直径3.5mm ステレオミニジャック
電源	内蔵充電式リチウムイオン電池
使用時間	連続再生 最大約 8 時間 連続待受 最大約 260 時間
充電時間	約 2 時間
外形寸法	直径44×厚さ 16mm
質量	約 16g
同梱品	充電用ケーブル(約30cm)×1本 取扱説明書(保証書付)

<b>イヤホン</b>	<b>MXH-BTR300S</b>
型式	密閉ダイナミック型
使用ユニット	直径9mm
インピーダンス	16Ω
音圧感度	97dB/mW
最大入力	50mW(IEC:国際電気標準会議)
再生周波数帯域	20～22,000Hz
コード長	約 1.2m
プラグ	直径3.5mm ステレオミニプラグ(L 型)
質量	約 12g(コード含む)
同梱品	イヤークーピース(S/M/L 各 2個) * Mは本体に装着

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
※本機はリチウムイオン電池を内蔵しています。使用時間および充電時間は当社試験結果に基づく目安です。ご使用環境により異なります。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Hitachi Maxell Global Ltd. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。記載されている名称、ロゴ、サービスマークは、マクセルまたは他社の登録商標もしくは商標です。

## 8 本機を廃棄する



機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身ではおこなわず、当社「お客様ご相談センター」にご相談ください。

## 9 保証とアフターサービス

### ■保証書に関して

保証書は必ずお買い上げ時のレシートと共に大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

### ■本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

<b>マクセル株式会社</b> 〒151-8527 東京都渋谷区元代々木町30-13	<b>お客様ご相談センター</b> TEL.(0570)783-137(ナビダイヤル) FAX.(0570)025-710(ナビダイヤル)
<b>http://www.maxell.co.jp</b>	マクセルお問い合わせ <input type="button" value="検索"/>